

学校だより

第3号

R7年6月24日発行

# しもはら

文責

校長：森山 泉恵

1学期も折り返しの時期になりました。子どもたちは校外に出かけたり様々な活動を経験したりして、学びを深めています。そんな児童の様子と併せて、先日の学校運営協議会で御承認いただいた今年度の経営方針を御紹介いたします。

## 「一生の思い出」づくり～修学旅行～

6月11日・12日に、6年生が修学旅行に出かけました。1日目は鎌倉・2日目は東京ディズニーランドです。子どもたちが立てためあては、「一生の思い出になる修学旅行にしよう」です。そのとおり、道中のバスでは楽しさを共有する拍手が絶えず、体調を壊す子もいませんでした。鎌倉で道に迷ったり、ランドで計画どおり乗り物に乗れなかったりと、様々なトラブルにも仲間と協力して対処する姿はとても頼もしく見えました。今後、学校でも最上級生として活躍してくれることを強く期待しています。



## みんなであくわく～今年度の学校経営方針～

6月9日の学校運営協議会では、今年度の学校経営方針として、前号でお伝えした学校のテーマ「みんなであくわくする学校」を含め、目指す学校像を中心に今年度の学校経営方針を説明しました。

### 目指す学校像

### みんなであくわくする学校

～子どもが主役、  
子どもがつくる学校～



「子どもがつくる」とは、子どもたち自身が自分たちの学びの場である学校をより良くしていくために提案し、話し合い、改善していくことです。「こんな学校にしたい」という思いから発する行動は、多様な社会を生き抜く自律した自分づくりにつながっていきます。子どもたちが生きるこれからの社会は、正解がわからない時代になっています。正解がわからないならチャレンジするしかありません。そして失敗から学ぶのです。その先にある「成功・達成・納得」を目指して仲間と協働し、失敗すら楽しみながらチャレンジし続けることが「わくわく」だと思っています。

## 大人の本気、伝わりました～奉仕作業～

5月25日（日）PTA 奉仕作業を行いました。プール清掃、ベルマーク集計、トイレ掃除の3つに分かれ、短時間で質の高い活動となりました。チームワークある手際よい取組から、本気度が伝わってきました。そして学びの環境がばっちり整いました。早朝から来てくださった皆様、本当にありがとうございました。

